

# なぜ 「黒岩恭子の口腔ケア&口腔リハビリ」は 食べられる口になるのか

北村清一郎（徳島大学大学院）編著 他

## 口を動かすと、ヒトは甦る！ 誰にでもできる「術」が「学」に昇華



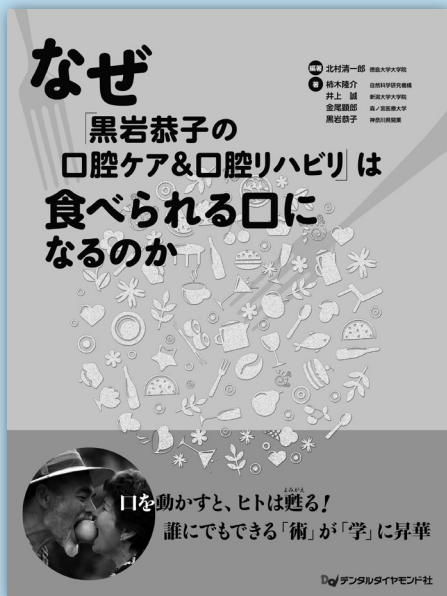
←詳しい情報は  
こちら

黒岩先生の口腔ケアは口腔の清掃に留まらず、口腔機能のリハビリを究極の目的としていることは、容易に理解できる。その一方で、「口腔ケアを行うと、なぜ、食べられるようになるのか」という素朴な疑問が寄せられている。本書はそんな疑問に応えるもので、解剖学、生理学、神経学、リハビリ学などの専門家が、各分野の立場から黒岩先生の口腔ケアを解析し、更に座談会を通して総合的にそのエビデンスを探ろうとしている。

### CONTENTS

- 1 黒岩恭子の口腔ケア&口腔リハビリ  
「くるリーナブラシ」シリーズの特徴と  
口腔ケア&口腔リハビリ症例
- 2 座談会  
なぜ「黒岩恭子の口腔ケア&口腔リハビリ」は  
食べられる口になるのか
- 3 「黒岩恭子の口腔ケア&口腔リハビリ」を解剖する
  1. 嚥下の理解に必要な解剖学の知識  
—口腔機能の改善はなぜ嚥下機能の改善に繋がるのか
  2. 生理学の視点からみる
  3. 「咀嚼と脳機能」の視点からみる
  4. 理学療法士の視点からみる
- 4 口腔ケアによる医療費抑制の現状  
「連携専門的口腔ケア」の重要性 —医療費抑制について

**COLUMN** 口腔感覚の不思議  
—舌でめまいを治す



A4判変型・96頁・オールカラー  
定価（本体5,000円＋税）